

平成30年度の災害を踏まえた 取組み

府民の安全・安心な生活を守る
災害対策を推進

大阪府都市整備部事業管理室

大阪北部地震、平成30年7月豪雨、平成30年台風第20号、21号など、近年経験していなかった災害が連続して発生

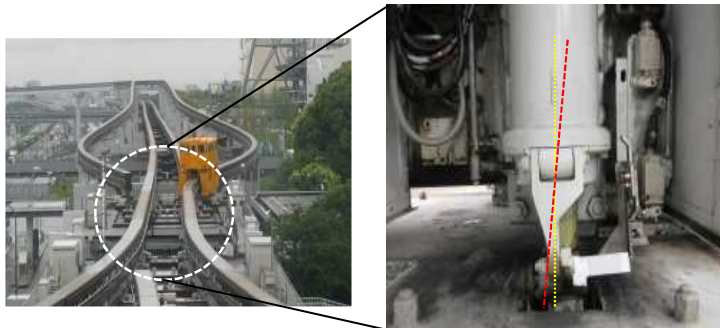
大阪府北部地震

渚水みらいセンター 枚方市渚内野4丁目



下水道焼却設備破損

万博公園駅～宇野辺駅
(大阪モノレール) 吹田市千里万博公園



道路構造物損傷（モノレール分岐器）

H30年7月豪雨

一般国道 173号

豊能郡能勢町



一級河川 一庫大路次川 豊能郡能勢町



H30年台風第21号

一般府道 新家田尻線

泉佐野市南中樫井～田尻町吉見



浜寺公園 堺市西区

被災前



被災後



この経験を踏まえ、府民の安全・安心を守るため、自然災害への備えとして、真に効果を発揮できる対策を集中的に実施

地震 津波

大阪府での観測史上初めてとなる震度6弱を体験

平成30年6月18日大阪府北部を震源とする地震

- これまで実施してきた耐震対策が一定の効果を発揮。引き続き、施設の耐震化を推進。

- 避難者支援のための防災公園整備を推進。

防災公園整備(久宝寺緑地)

橋梁耐震



(枚方大橋)

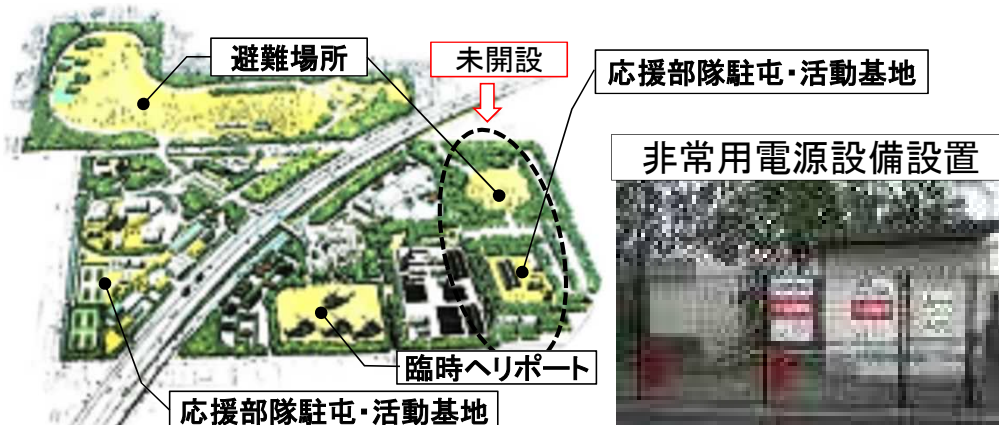
下水道施設耐震



(下水管)

施工中

補強材により耐震化



- 南海トラフ巨大地震への備えとして、防潮堤の液状化対策を実施。

防潮堤液状化対策



(神崎川)



対策前



対策後

(堺泉北港海岸堺新港地区)

5力年対策箇所は
H30年度末完了

	対策済延長 /要対策延長	進捗率
3年	8.1km/8.1km	100%
5年	16.5 km /16.5km	100%
10年	0.4km/10.8km	4%
全体	25.0 km /35.4km	71%

※H30年度末時点

豪雨

大阪府北部を中心に年間降水量の半分を超える記録的豪雨を経験

平成30年7月豪雨

- 地下河川、流域調節池など、これまでの治水対策が効果を発揮。
さらなる豪雨に備え、被害の防止・最小化のための事前防災対策を推進。

地下河川・流域調節池整備



河川改良(河道掘削・河道内樹木伐採等)



河川維持(堆積土砂対策)



- のり面の崩壊等を防ぐため、
道路防災対策を重点実施。

道路のり面对策



- 道路利用者の迅速な安全確保のため、
固定式通行規制設備を導入。

固定式通行規制設備



自動or遠隔でも操作可能
バルーンにより即時対応

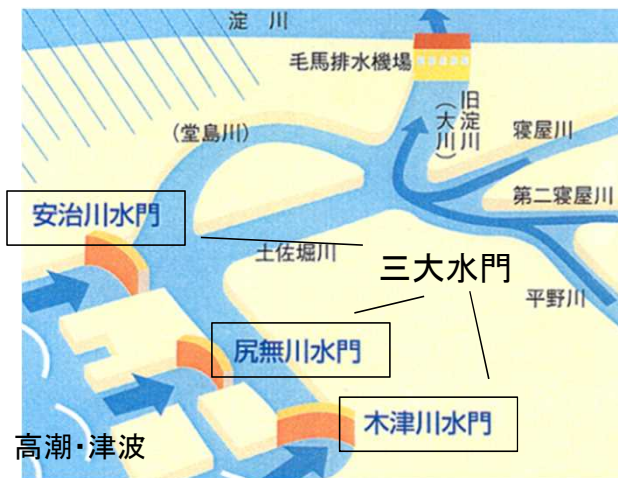
高潮 津波

第二室戸台風を超える最高潮位(瞬間値)を記録

平成30年台風第21号

- 三大水門などにより、市街地での高潮被害を防止。
老朽化が進む三大水門の更新に着手し、高潮、津波に備える。

三大水門の更新



平常時の木津川水門



木津川水門
(昭和45年3月完成)

昭和36年 第二室戸台風時の浸水区域



浸水面積
約3,100ha

防災科学技術研究所HPより

台風21号時の木津川水門



暴風

関空島で58.1m/sの瞬間風速を観測

平成30年台風第21号

- ・過去最大級の強風により、多くの照明灯や樹木などが倒壊。
施設の更新や無電柱化を実施。

照明灯等の更新



街路樹の樹木更新

(国道423号)



電線共同溝の整備

(大阪港八尾線)



その他の対策

◆道路規制のありかた

- ・台風に伴う大雨により、事前通行規制対象外の区間で道路のり面崩壊が発生
- ・度重なる大雨により、被災による規制と事前通行規制が同時多発的に発生

○維持管理技術審議会の答申を踏まえ、事前通行規制区間の見直しを行う予定

◆モノレールの復旧

- ・分岐器等設備や車両に損傷が発生
- ・工作車で点検を行う特性から、運行再開までに時間を要した

○大阪府北部地震大阪モノレール被災検証委員会において、平成31年3月に最終報告として耐震力の強化、部品等の落下防止対策、点検の迅速化等についてとりまとめ

○速やかに対策を実施するとともに、さらなる検討が必要なものは早期に対策方法を検討・確定し実施

◆下水道の災害時点検

- ・地震により下水道管渠が損傷し、1カ月後に道路変状を確認

○地震直後の点検内容を見直し(5弱以上)
(従前)路上から人孔を点検。異常が発見された場合に管渠内部を調査

(見直し)従前に加え、腐食が懸念される箇所等については管渠内部を調査

○発災後の迅速な点検、復旧に向け、管路管理業協会との災害時対応に関する協定をH31.3月に締結

◆鉄道運行の情報発信等

- ・鉄道の運転再開に関する情報の不足や発信の遅れ
- ・多数の駅間停車や長時間にわたる踏切遮断が発生

○鉄道事業者が参画する国の連絡会議で、対応状況の情報共有や検証

○各鉄道事業者により、災害発生時の鉄道の情報提供等に関する検討や対策を実施中

※9月の台風第21号等では、鉄道事業者が計画運休を実施

○優先的に開放すべき踏切の指定を関係機関に働きかけ

平成30年9月3日～11日
台風21号による富田林土木の水防概要

台風経路図

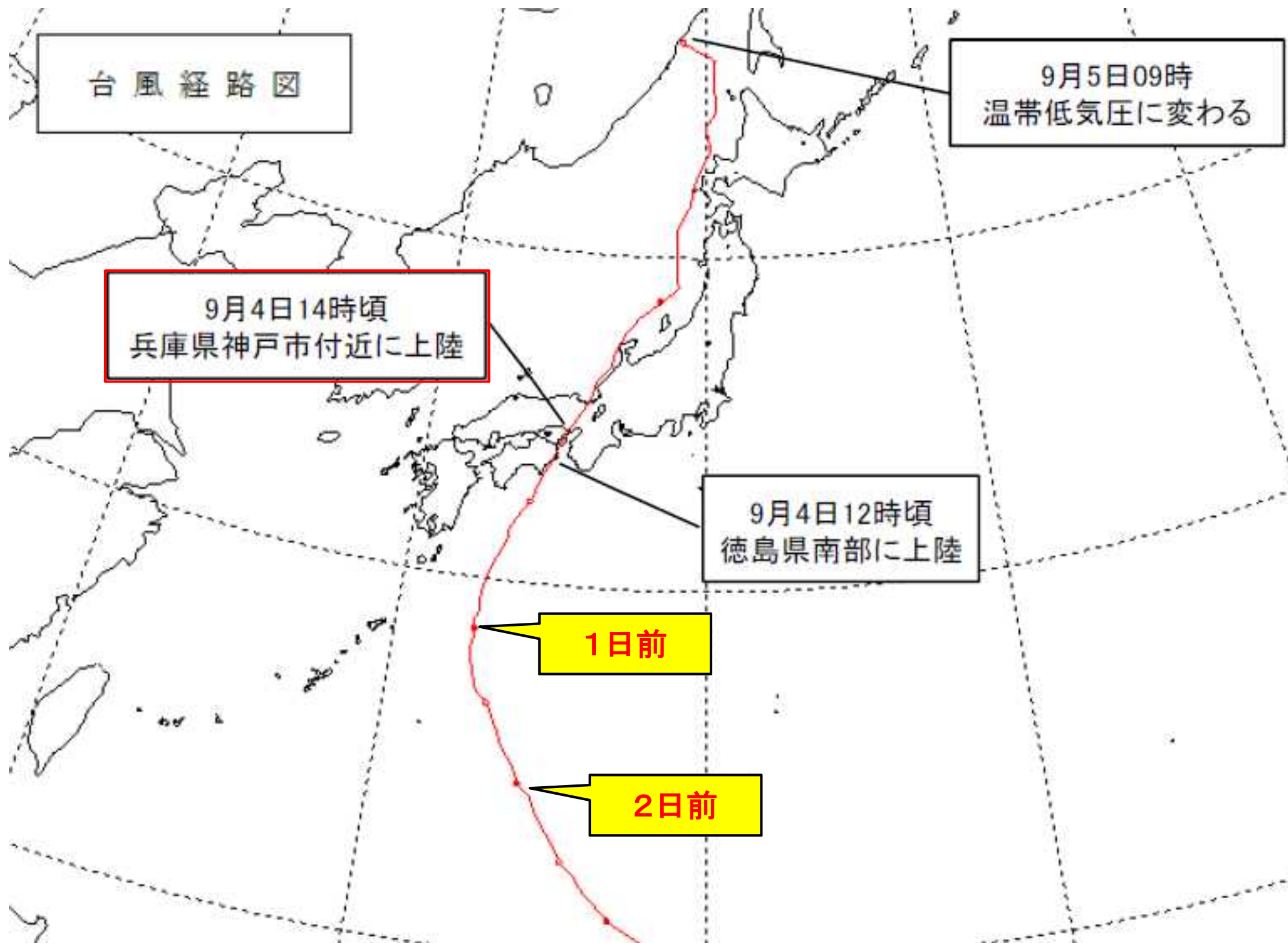
9月5日09時
温帯低気圧に変わる

9月4日14時頃
兵庫県神戸市付近に上陸

9月4日12時頃
徳島県南部に上陸

1日前

2日前



	9月4日(火)								9月5日(水)			
	3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時	0時	3時	6時	9時	12時
台風最接近				14:00 神戸 上陸								
暴風警報	4:56				17:58							
大雨注意報 大雨警報	4:56	6:30			17:58	17:58						10:10
洪水注意報 洪水警報			11:49		15:14		22:31		4:06			

○期間最大瞬間風速

市町村名	地点名	値(m/s)	風向	起時
泉南郡田尻町	関空島(カンクウジマ)	58.1	南南西	9月4日 13時38分
泉南郡熊取町	熊取(クマトリ)	51.2	南	9月4日 13時40分
大阪府中央区	大阪(オオサカ)	47.4	南南西	9月4日 14時03分
堺市堺区	堺(サカイ)	43.6	南	9月4日 13時50分
枚方市	枚方(ヒラカタ)	40.2	南南西	9月4日 14時24分

	被害件数	内訳 (道路)		(河川)	
	件数	倒木	倒木以外	倒木	倒木以外
富田林市	66	32	22	8	4
大阪狭山市	11	6	4	0	1
太子町	16	13	3	0	0
河南町	21	8	11	1	1
千早赤阪村	18	13	0	2	2
松原市	55	17	34	3	1
羽曳野市	25	16	5	2	2
藤井寺市	13	6	5	0	1
河内長野市	104	68	20	15	1
堺市美原区	10	1	3	3	3
堺市堺区	2	1	0	0	1
堺市東区	1	0	0	0	1
大阪市平野区	1	1	0	0	0
計	343	181	108	34	18

○被害件数内訳

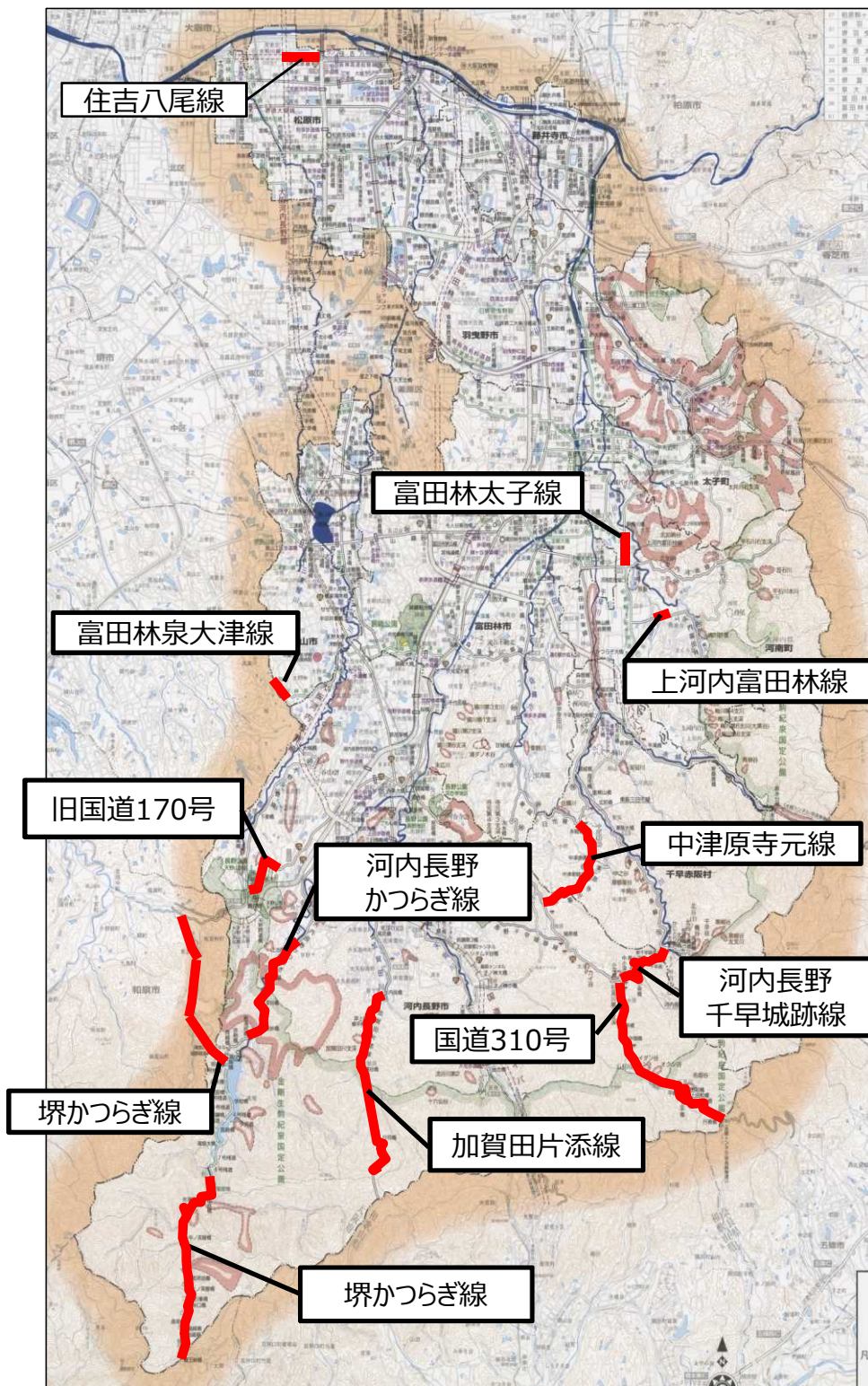
H30.9.11時点

※倒木以外の被害事例：道路：電柱倒壊、民間施設（倉庫、看板等）倒壊、ゴミ散乱

河川：占用施設倒壊、ゴミ詰まり

平成30年 台風21号 道路規制一覧

路線名	規制理由	通行規制期間
住吉八尾線	電柱 6 本倒壊	9/4 15時～9/5 1時15分
富田林太子線	倒壊工作物	9/4 18時～9/5 19時30分
上河内富田林線	倒木等	9/4 16時～ 9/5 10時30分
富田林泉大津線	電柱倒壊	9/5 15時30分～ 9/9 11時30分
中津原寺元線	倒木等	9/4 17時44分～ 9/12 10時
旧国道 1 7 0 号	倒木等	9/4 16時～9/5 19時
河内長野かつらぎ線	倒木等	9/4 16時～ 9/7 14時
河内長野千早城跡線	倒木等	9/4 16時～9/5 19時
国道 3 1 0 号	倒木等	9/4 16時～9/5 19時
加賀田片添線	倒木等	9/4 16時～ 9/6 19時
堺かつらぎ線 (和泉市側)	倒木等	9/4 16時～9/5 19時 9/7 15時～9/11 10時
堺かつらぎ線 (和歌山県側)	倒木等 規制雨量超過	9/4 16時～ 10/2 16時 (累積雨量超過 9/4 22時)



国道170号（富田林市寿町）



堺かつらぎ線（河内長野市滝畑）



堺松原線（松原市天美東）



富田林泉大津線（大阪狭山市大野西）



富田林太子線（河南町東山）



西除川（河内長野市小山田町）



台風21号 課題

- ・水防体制など対応の長期化
- ・ライフラインの連絡体制について不十分であった。
- ・倒木等の現地確認及び単契対応等、河道閉塞の対応が遅れた。
- ・倒木処理等、高所作業車が不足し応急対応に日数を要した。

台風24号に向けて改善した項目

- ・事前通行止めについて
倒木被害を受けそうな区間は事前に通行止めを実施
堺かつらぎ線（塩降隧道）は鳳土木と調整して事前通行止め
- ・**停電対応について**
事前にライフラインの緊急時の連絡先の確認
事務所停電に備え所内の非常用電源等を確認